

木もれ日通信

K o m o r e b i T s u s h i n

第76号

令和3年2月
つきだて花工房発
季刊誌

◎つきだて花工房は木もれ日のようなぬくもりと
やさしさを持ち続けるみなさまの公共施設を目指します。

いまだ忘れえず
咲き初めし山茶花のごとききみ

花を巡る
ショートストーリー

あの時のことは数十年経った今でもはつきりと思い出すことができる。

土曜日の学校が半日授業だった頃だ。日曜日の前のなんとも言えない高揚感をもっと味わいたくて、灰色の空から冬の欠片が静かに舞う中、二つ手前のバス停で降りて歩き出した。いつもとは違った見慣れない帰り道がなんとなく嬉しい。

香ばしい匂いととも白い煙が静かに立ち上っているのが見えてくる。濃いピンク色の花をつけたサザンカの向こうの落ち葉の山が煙の出どころだった。雪で落ち葉が湿っているのか、焚き火の煙は何とも心もとない勢いだ。落ち葉の山に近寄り、しゃがみこんで煙の元を覗き込むと、ほんのりと炎の色が見える。少し世話をしやればまだなんとかなるだろうか。口を尖らせて一吹き、二吹き。火に少し勢いがついてくる。少し体の向きを変えてさらに息を吹きかける。いい感じだ。また違う角度から吹き込もうと体の向きを変えた時、サザンカの陰の人影に気がついて思わず立ち上がった。

「す、すみません！勝手に焚き火して」「あ、どうぞ。さすけありません」

心臓が急に自己主張を始め、まともな目を合わせることもできない。チラと盗み見るように目を上げると彼女も目を伏せたままだ。同い年くらいだろうか。肩の辺りまで伸ばしたストレートの髪。真っ赤な手を胸の前で握り合せている。息がひときわ白く見えたように思った。

「あ、あたつてくなんしよ」

「はい」

彼女は答えながら焚き火に手をかざし、僕はもう一度しゃがみ込んで焚き火に息を吹きかけ始めた。無言の時間が過ぎるとともに煙に勢いがついてきた。顔が熱くなってくるのは焚き火のせいなのか、心臓の働きのせいなのか。

今にして思えば間抜けな話だ。他人の家の焚き火を勝手にいじってその家の住人に「あたつてください」なんて。でもその時はそんなことに一向に気づかず、気まずいような嬉しいような時間に戸惑うだけだった。

「しゃがまんしよ、もつとあつたかくなつから」

「うん」

スカートの裾を気にするようにして彼女もしゃがみ込んだ。彼女との距離が急に縮まった気がした。時間の経過とともに気まずさが静かに降り積もっていく。ふと見ると彼女の頬はサザンカの花のように染まり、なんだか困り果てて泣き出しそうにも見えた。僕は慌てて立ち上がった。

「も、も、もう行きます。ありがとぅー！」

「はい！」

彼女もびびくりしたように立ち上がった。彼女の頬の色がカラー写真のように心に焼きついた。

それから淡い期待を胸に何度か通りかかったあのサザンカの彼女とは、それ以来会うことはなかった。

「あの子、今頃なによしてっべな……」忘れかけていた故郷の言葉が不意に口をついた。



お客様ノオト

このノートはたくさんのお客様の笑顔と思い出が詰まった
つきだて花工房の宝石箱です



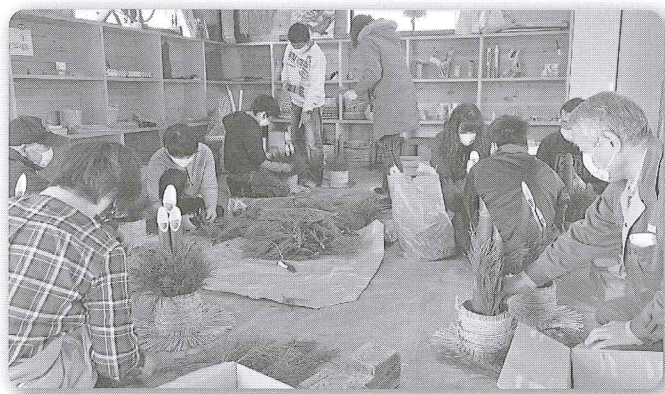
◆熊坂様 逸見様お祝い会様(福島市)

『伯母と母の米寿&喜寿のお祝い会をしました。お祝い膳の豪華なお料理と広々とした会場で思う存分お祝いをすることができて感謝しています。一同忘れられない会となりました。』とのお声を頂きました。



◆三井流歌央会様(福島市)

会議・お食事の後、お散歩やお買い物などしてゆっくりされてから、踊られました。会の名前は先生のお名前からだそうです。御着物姿も素敵でした。踊りも見てみたかったですね。またぜひいらしてくださいね。



◆ミニ門松づくり体験

年末に人気の体験がミニ門松づくり体験です。今年は密にならないよう参加者数を少なくして開催しました。ミニ門松といっても高さは60cmほどで、けっこう立派な大きさです。使う材料も松・竹・梅・南天・稲わらと本物の素材ばかり。天然素材だけになかなか思い通りにならず、に苦戦する方もいらっしゃいますが、出来上がりにはみなさん満足されていたようです。



◆ハーブ教室「ハーブクリスマス」

12月のハーブ教室はごちそうを作ってハーブクリスマス!鶏肉にハーブの香りを移してロースト。他にも先生が用意してきた野菜やリンゴのローストを合わせ、ハーブティでプチパーティを楽しみました。本当ならハーブワインやサングリアを合わせたいところでしょうか…?



つきだて花工房のオンラインショップ 「花々まーと」営業中

月館の美味しい農産物や人気の体験プログラムをご自宅で楽しめる体験キットを販売するつきだて花工房のインターネットショップ「花々まーと」が営業中です。さくらんぼや桃、りんごといったとびきりの贈答用くだものや希少な「はちみつ米」、月館の今を味わえる農産物セットなど、贈り物やお取り寄せにピッタリの品揃え。

また、交流館もりもりで開催している体験プログラムをご自宅で楽しめる体験セットなども販売中。ラインナップは随時追加・変更していきますので、ぜひチェックしてみてくださいね!

花々まーと stores

<https://tsuki-hanakobo.stores.jp>

花々まーと stores 🔍 検索



やさい工房談話 ~だんわ~



ツッキー

新年明けましておめでとうございます!!



わさび

2020年も大変お世話になりました!!

旬果の贈答品をはじめ、全国からご注文頂き、今年は大変な年でしたが、つきだてやさい工房、元気に営業することが出来ました♪

確かに!! さくらんぼでしょー、桃でしょー、りんご!! それに今年は、はちみつとセットとはちみつ米!! 沢山のご注文頂いたねー♪ 感謝! 感謝! です。

はちみつ米は、月館町のブランド米としてこれから益々期待だね!!

それに♪それに♪花工房さんと一緒に企画した12月の「花・花感謝祭」も良かったよね♪

相馬市から来てくれた愛舞連さんの阿波おどりもとても盛り上がったからねー。笑って、感動しました!!

愛舞連さん、ありがとー!

なんか、今日のわさびさん、いつになくまじめで怖い。一回もふざけてない。

ツッキー、これからのつきだてやさい工房のおすすめ商品は??

やっぱり変だ...。大丈夫かなー。

なに、プツプツ言ってるの? これからのつきだてやさい工房のおすすめ商品を紹介して下さい!!

はい!! これからのおすすめは、なんと言っても「よもぎ入りの凍み餅」です♪ 月館町のお母さん手造りで、リピーターさん続出の商品!!

たしかー、作るのに1ヶ月以上かかるんだよね??

そうなんです!! 昔ながらの作り方で愛情込めて手造りするから時間がかかるんです!!

砂糖醤油や、きなこ、海苔を巻いたりして、止まらなくなりそう♪で、いつから販売なの??

「1月末を目標に造っていますよー」って、会員さんがさっき話してた♪

3月頃だっけ? 苺のとちおとめも楽しみだね!! 凍み餅も苺も遠くにも送れるといいなー。

凍み餅は大丈夫!! いちごは、これから農家さんの所へ相談にいったらきま〜す♪

まじめなわさびさんもいい!!

ツッキー頑張ってー!! いってらっしゃーい!!

ツッキー、行ったな♪ではでは♪ゴホン!!

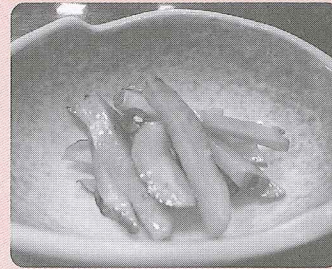
さ〜て、次回のわさびさんはー??

「わさび苺狩りに行く」と「わさび桜を愛でる」の2本立てでお送りします♪ お楽しみにー!!

じゃんけんー、ぽん♪

季節の一品

菊芋の金平



材料(4人分)

菊芋	6個
酒	30cc
砂糖	20g
醤油	30cc
みりん	30cc
サラダ油	適量
鷹の爪	2分の1片

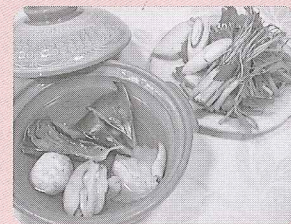
※お好みの味付けで!

作り方

- 菊芋を短冊に切り水にさらす。
- 鍋でサラダ油を熱し、菊芋をしんなりする位まで炒める。
- 酒・砂糖を加えてさらに炒め、醤油を加える。
- 仕上げにみりんを入れ、照りをつけて完成。

※ 胡麻油で炒めても香ばしく美味しいです。お試ください。

冬のお膳のご紹介



シベリアから吹き付ける冷たい北風に枯葉がからからと音を立てて舞うのを見ていると寒さが身に染みる季節となりました。そんな寒さ厳しい日にお召上がり頂きたい花工房の冬のお膳を紹介します。

プリプリとしたジューシーな伊達鶏のもも肉とふんわり食感の団子、鶏の旨味とヒラタケのダシが染み出した鍋に加えるのはシャキシャキ感と香りが食欲をそそるセリ…。今回のお膳のイチ押し、「伊達鶏とセリの鍋」は冷えた体に染み入る一品です。月館の手作りコンニャクの先付や旬の鱈(タラ)の白子の天婦羅、柚子の香りがふわっと鼻孔をくすぐる京芋の田楽など冬ならではの食材を生かした料理となっています。

心と身体を温めにぜひ花工房でお食事と休息のお時間を取ってみてはいかがでしょうか。

つきだてやさい工房からのお知らせ

～月館町の野菜やお米やはちみつなどをお取り寄せ～

つきだてイズムホームページ内「お取り寄せ」から“花花まーと”にアクセス頂くと、旬果贈答品をはじめ、旬野菜の詰合せ、話題のはちみつ米、安くて美味しい月館産のお米、ご贈答にも喜ばれるはちみつセットなどがお買い求め頂けます。送料も少しですがお得ですので、是非一度のぞいてみてください。

*旬果贈答品は、6月予定のさくらんぼからです。



つきだてやさい工房HP <https://tsukidateism.com/>

つきだてイズム Q 検索

メールアドレス yasai@t-hanakobo.jp



日々の暮らしにハーブの香りを～ハーブ教室・今後の予定
講師：瀧田 勉先生 (ハーブとスローライフの研究者)
参加費：1,850円 (材料費・税込)

1月25日「ハーブ美容」ハーブの口紅と化粧水づくり
2月22日「ハーブおやつ」ハーブのおやつ作りとハーブコンポート
3月22日「ハーブ栽培 ハーブ開き」シーズンスタート寄せ植え作り
※ハーブ教室はご都合のつく回だけの参加も大歓迎です!お申込・お問合せ、お待ちしております。

つきだて花工房の おトクな個室休憩プラン

里山には福寿草が咲き始め、厳しい寒さも少しずつ緩み始める季節。お友達やご家族など近い人だけでゆったりと過ごせる個室休憩プランなら、気兼ねも心配もなくご利用いただけます。

❖ 花なごみコース お一人様 3,200円

和食膳のちょっと贅沢なお食事をお部屋でお召し上がりいただけます。2～6名様でご利用いただけます。

❖ 陽だまりコース お一人様 2,200円

お食事は松花堂弁当をラウンジでお召し上がりいただけます。3～9名様でご利用いただけます。

個室休憩プラン 共通

セット内容	ご利用時間
個室休憩・入浴・昼食	午前11時～午後3時

前日午前中までにご予約ください。料金は全て税込みです。



陽だまりコースの松花堂弁当(内容は変更になる場合があります)

ランチも営業中

味噌のコクが後を引く「味噌カツ丼」、地元伊達市の銘柄鶏「伊達鶏」を使った「鶏そば」や「親子丼」などが人気です。テイクアウトも実施中。

営業時間

午前11時30分～午後1時30分(ラストオーダー)

手作り作品展覧会 「一貫張り作品展」

カゴやザルといった素材に古紙や古布を貼り付け、柿渋を塗って仕上げる「一貫張り」。使う紙や布、その貼り方、仕上げの柿渋の濃淡など、一点一点の個性が見ているだけで楽しい一貫張り作品。交流館もりもりで毎月開催している「一貫張り教室」の講師・渡辺恵美子さんと生徒のみなさんによる一貫張り作品を展示します。観覧無料、一部、ご購入いただける作品もあります。

会場 つきだて交流館 もりもり

日時
令和3年
3月1日～3月13日
午前9時～午後4時



読者プレゼント！ つきだてのイチゴ

「とちおとめ」
2セットを
4名様に



ご応募はキーワード・氏名・郵便番号・住所・電話番号・木もれ日通信76号で印象に残った記事とご感想をお書きの上、ご応募下さい。
×切は令和3年4月19日到着分まで有効です。宛先はこちら。
【ハガキ】〒960-0903
福島県伊達市月館町下手渡字寺窪7つきだて花工房
木もれ日通信読者プレゼント係
【Eメール】flower@hanakobojp
タイトルに「木もれ日通信76号読者プレゼント係」とお書き下さい。

なお、当選者の発表は賞品の発送に代えさせていただきます。また、いただいた個人情報につきましてはだて花工房が責任を持って管理・保管し、プレゼント及び当館のご案内をお送りするほか、サービス向上のために使用させていただきます。

今回のキーワードは「サザンカ」
たぐさんご応募、お待ちしております！



編集後記

記録的に雪が少なかった昨シーズン。それはそれで困るよなあ、と思っていたら年末の大雪で雪かきにヒイコラ(汗) 自然と仲良くなりた今日この頃。
〈つきはな〉

◎ 昨年は今までの価値観や、生活様式など様々なものが180度変わった年となりました。未だに見えないものが猛威を振るっていますが、一日でも早く日常を世界の人が取り戻せたらと願う日々です。
〈あか〉

◎ 子供達の成長が早い!!横に座る我が子を見てしみじみと思う。そしてぎゅうと抱きしめる。子供達の笑顔が最高。幸せです。
〈由〉

◎ わさびさん、やっぱり最後やらかした。国民的アニメをオマージュ。最後まで一緒に居るべきだった。じゃんけんまで。(汗) ちなみに、次回のテーマも違います。
〈ツッキー〉



ムーンセラピー
月の明かりで疲れた心を癒したい。
いまずくカレンダーにチェック!!

【満月の夜】
1月29日(金)
2月27日(土)
3月29日(月)

【新月の夜】
2月12日(金)
3月13日(土)
4月12日(月)

休館日 | 2月16日、3月9日、4月13日

■お断り 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、営業内容を一部変更する場合があります。詳しくはお問合せ下さい。